

履歴書及び研究業績書の記入要領

1. 履歴書

- (1) 「生年月日」の欄には、この履歴書の記入月日における満年齢を記入する。
- (2) 「本籍地」の欄には、都道府県名のみ記入する。
- (3) 「学歴」の欄には、高等学校卒業以降の学歴及び実地修練等のすべてについて記入する。
- (4) 「免許・資格」の欄には、臨床検査技師免許の取得及び交付番号、その他、過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた者は、同欄に当該教員組織審査に係る大学名、審査の年月、職名及び担当授業科目名を記入する。
- (5) 「職歴及び研究歴」の欄には、職歴及び研究生、専修生等のすべて（外国留学等を含む）について記入し、職名、地位、所属講座等（非常勤の場合はその職名の次に（非常勤）と記入）についても明記する。
- (6) 「所属学会及び社会における活動」の欄には、本人の専攻、研究分野等に関連した事項についてのみ記入する。
(例) (〇〇学会会員、評議員、〇〇省・〇〇研究班班員)
- (7) 「賞罰」の欄には、研究活動に関する表彰なども記入する。

2. 研究業績書

- (1) 「類別」の欄には、著書、学術論文等に区別し記入する。
- (2) 「番号」の欄には、著書、学術論文等ごとに、それぞれ発行年月日順に番号を記入する。学術論文は、綜説、原著、症例報告、その他に区別してまとめる。
- (3) 「著書・学術論文・学会発表等の名称」の欄の記入は、次のとおり。
イ 著書は、書名を記載し、分担執筆の場合は担当部分の題目を併記する。
ロ 学術論文は、その題名を記載する。
ハ 外国語による学術論文は、その外国語を用いて記載する。
- (4) 「誌名・発表学会等の名称」の欄には、著書については出版社(発行所)名、学術論文については学術雑誌名を記入する。

「巻・頁」は、学術雑誌掲載の論文は、「巻」と始頁～終頁を記入し、頁が号ごとに付されているときは「号」を()内に記入する。

(例) 第23巻821頁から834頁 23、821～834
第23巻4号28頁から31頁 23(4)28～31

- (5) 「共著者等の氏名」の欄には、「共著」の場合は本人の順位がわかるように著書、論文での記載順に従い本人名を含めて全員の氏名を記入し、本人名に下線を引く。

ただし、極めて多数の場合は、筆頭者から5名程度とし、他の共著者については、ほか〇名と記入する。この5名程度中に本人が含まれないときは、ほか〇名の次に(本人第〇位)と記入する。なお、著書で単著の場合は、「単著」と記入し、学位論文については、この欄に(学位論文)と記入する。

- (6) 最終個所に、この調書に記載したものを含めて全部の数を記入する。

(例) 著書 7冊(単著 2冊、共著 5冊)
綜説 28編(単著 12編、共著 16編)
原著 30編(単著 15編、共著 15編)
症例報告 26編(単著 20編、共著 6編)
学会発表 3回

- (7) 研究業績中の原著については、いわゆる論文形式を備えたもので、レフェリー制度のある学術雑誌に掲載された業績のみを記載する。